



大阪教育合同労働組合
講師協議会
第2038号
大阪市中央区北浜東1-17
日本ワイドタービル8階
06-4793-0633

教育長はきちんと責任をとれ!!

府教委幹部汚職問題交渉!

本年2月に、和佐前教育・府教委の不祥事を責めるのでない育監による非常勤講師採り、不祥事を口実にして「評価・育用に絡む収賄事件が発覚成システム」の実施を遅らせるな、しました。組合は直ちに「と矛盾の追及を行いました。これ抗議申し入れを行い府教に便乗して府教委は06年度評価結果の姿勢を質すとともに、組合は、府教委政策の実施にあたり、講師採用の公正なルール、職員・府民の信頼を裏切ったこと、その後、贈賄側であった上宮学園からは、教育長を始め府・府教委幹部が多数贈答や接待を受けたことが判明しました。竹内教育長にいたっては、「綱紀保持」の通達を出したその日に、自ら高級料亭で接待され、た。ところが府議会は、

講師協議会

今年度のおもな活動

4月の協議会で今年度の主な活動内容を検討し、協議会の内容が分かっていたが都合が良いという意見で決定しました。

原則的には毎回の参加が当然ですが、各人の事情により、予定を参考にして出席して下さい。

- 5月 大会参加で、中止
- 6月 東京の判例学習会
- 7月 有期雇用問題学習会
- 8月 組織拡大の取り組み
- 9月 賃金制度の整理
- 10月 交渉要求書検討
- 11月 賃金問題の詳細学習
- 12月 色々
- 1~3月 雇用継続闘争

25日に、主に汚職の全容説明と責任問題で行われ、2回目は4月27日に、主に講師雇用ルール問題について行われました。

一回目は汚職の全容説明と責任問題について追求しました。冒頭、今回の事件に対する組合の抗議及び交渉申し入れに対して教育長の謝罪あるいは釈明がない事を問題にしました。竹内教育長は上にも書いたように自らも汚職に手を染めながら組合に対して自身の行動について何の釈明も行っていない。またこの日の交渉の存在すら知らされていない、と言う有様です。このようないい加減さが今回の汚職を招いたのである。交渉団は教育長の団交への出席、釈明の実行を強く求めました。結果は次回以降の交渉で実現するよう努力するとの回答でした。

交渉が進むに従って府教委が行った調査がいかに不十分であるかが明らかになりました。調査方法は、課長補佐以上の職員には調査用紙を配布、それ以下の者には口答で接待・贈答の有無を聞くというものです。ただしどちらとも自己申告でしかなく、接待・贈答した側の私学に対して申告内容の確認もなされていません。

自己申告だけのずさんな調査

上宮学園以外の私学1校から2名の職員が贈答を受けている実態が数多くあります。府教委と私学の間には、入学生などの利害関係があることは明白です。こうした事実を向けないなど汚職の構造には手をつけようとしていないのです。組合は再調査、私学の学校名公表、教育長との定期的協議などを求めた結果、再度の団体交渉が設定されました。

2回目の交渉は、和佐前教育監の収賄が非常勤講師採用に関わるものであることから、講師雇用公正化、透明化について交渉が行われました。この時の国語科講師登録者数は258人あり、その中で、採用者は168人で、90人もの待機者がいる中で上宮学園理事長の親類の新卒者がされたが、真に他に適任者がいなかったのかどうか、経験者を押しつけて入ったのではないか、きちんと調査して組合に示すように求めました。交渉は継続となりました。

非常勤講師採用汚職

任問題で行われ、2回目は4月27日に、主に講師雇用ルール問題について行われました。

他の私学からも収賄

大会に参加しよう!

第18回定期大会が5月27日の土曜日に、「エルおおさか」で開催されます。05年度の闘いを総括し、06年度の運動方針を決定する重要な大会です。ここ数年間毎年新しい講師組合員の加入が続いています。新人組合員の紹介も誘い合わせて必ず参加して下さい。

日時 5月27日(土)

時間 午後2時~6時頃

場所 エルおおさか

(地下鉄谷町線 天満橋から西へ6分)

右図でエル・となっている所です。(組合事務所向かい側)



